



ゆうあい

2025(R7)年2月27日
豊岡市立豊岡小学校 学校だより
No.13 児童数325名

学校教育目標：『自分は自分を創る主人公』～なりたい自分をめざして～

152周年 創立記念集会 ～「強く 正しく 美しく」～

2月17日に児童会本部役員の進行のもと、全校生で創立記念集会を行いました。豊岡小学校は、1873年（明治6年）2月17日に創立され、今年で152年目を迎えました。当日は、子供たちに豊岡小学校の歴史について話をし、歴史と伝統のある豊岡小学校で学ぶことに誇りと自信と感謝の気持ちを持ち続けて欲しいこと、そのためにも、本校の校訓である「強く」「正しく」「美しく」と言う言葉をいつまでも忘れず、「強く、正しく、美しい」自分を創る主人公になって欲しいと伝えました。



「強く・正しく・美しく」の校訓は、昭和2年に設定され、それ以後、ずっと続いてきた豊岡小学校の教育の基盤となる目標です。豊小100周年史を見ると、本校教育の指標として掲げられた中に、「ここに学ぶ子は、強い体と美しい心を持ち、どんなに苦しくとも正しいことをやり抜く元気があり、いつも笑顔をもって人に親切をつくします」という1文が載っています。昨年度までに送り出してきた24,680人の卒業生に続く1人として、これまでの歴史と伝統を大切にしながら、「強く、正しく、美しい」自分を創る主人公になって欲しいと思っています。これからも「強く、正しく、美しい」姿を見せてくれることを楽しみにしています。

子供たちが、豊岡小学校への理解と愛着を深め、満足できる学校になれるよう過ごしていきたいと思っています。引き続き、ご理解・ご支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

2024(R6)年度学校評価へのご協力ありがとうございました

1月に保護者の皆様をお願いをした学校評価の結果をお知らせします。点数については、【あてはまる=5,ややあてはまる=4,あまりあてはまらない=2,あてはまらない=1【※「わからない」は点数化していません】で計算し、平均点で表示しており4以上をA評価としています。

	質問(評価項目)	点数	評価
1	教師は、子供を中心に据えた学び合いの場面（考える場面、話し合う場面、児童が説明する場面等）を大切に授業をしている。	4.5	A
2	教師は、児童が分からないところを個別指導などで丁寧に教えている。（課外学習、放課後がんばりタイム等を含む）	4.2	A
3	道徳の授業を中心とした全ての学校活動を通して、児童の道徳的な判断力、心情、実践意欲が身についてきている。	4.2	A
4	外国語の学習を通して、児童の英語に対する興味・感心が高まってきた。	3.6	B
5	児童には、学級活動や異年齢集団での活動を通して、人間関係育成能力や自己有用感、感謝の気持ちなどが育っている。	4.4	A
6	学校は、教育目標「自分は自分を創る主人公～なりたい自分をめざして～」を中心にすえた教育活動をすすめている。	4.3	A
7	オープンスクールやホームページ、学校だより、学級通信等を通して、学校での子供の様子や、豊岡小学校らしい取組をみる事ができた。	4.4	A

8	学校は幼稚園・保育園・こども園や中学校とつながりのある指導を行うことで、児童の学習内容の理解につなげている。	3.9	B
9	児童には、睡眠記録表を活用した良い生活リズムが身についている。	3.6	B
10	教師は、児童に寄り添い、児童の話を丁寧に聴いている。	4.3	A
11	学校は、「いじめ」や「問題行動」に対して、すばやく対応をしている。	4.2	A
12	学校は、交通安全学習・防災訓練・防犯訓練・避難訓練などを通して、自らの命を守るための知識や主体的に判断し行動する力の育成に努めている。	4.5	A
13	児童は、自らの変容や成長を自覚し、目標に向かってがんばる力が身についている。	4.3	A
14	教師の肯定的な関わりや、達成感を味わう体験活動等を通して、児童の自尊感情が高まっている。	4.2	A
15	児童には、防災や防犯について自らの命を守るためにとるべき行動が身についている。	4.2	A
16	児童は感染症予防をはじめとした、健康維持を意識して、主体的に実践している。	4.0	A
17	教師は、ICT 機器を活用した授業づくり（デジタル教科書やタブレット端末の活用、情報モラル教育やプログラミング教育の推進など）に取り組んでいる。	4.3	A
18	児童は、主体的に読書に進んで取り組んでいる。	4.3	A

保護者の皆様から、今後の教育活動を進める上で、改善のヒントもいただきました。一部を紹介します。

- お便り等の配布物の紙を減らしてデジタル化を進めて欲しい。
- 防災、英語、読書への関心を高めることが出来るような取組を増やして欲しい。
- トイレの洋式化を進めて欲しい。
- 学校が子供にとって安全で安心な場所であって欲しい。…等。

次年度の教育活動の参考にさせていただきます。ありがとうございました。

尚、総合的な学校評価の結果は、3月に学校ホームページに掲載しますのでご覧ください。

2025(R7)年度 前期児童会役員

1月24日に2025(R7)年度児童会役員選挙が行われました。新年度の役員は、右の通りです。豊岡小学校の代表として、豊岡小学校を自慢の学校にしてい

会 長	福井 陽翔	
副会長	上田 結心	澤田 碧人
議 長	藤田 真聡	
副議長	石原 築	加藤 悠伍
書 記	青山 芽未	芝地 玲奈

く主人公として活躍してくれるのが楽しみです。

「自分も仲間も大切にできる主人公になって1年間（6年間）をしめくくろう」

これは、3月の生活目標です。令和6年度の文科省調査によると、昨年度の全国のいじめの認知件数は、過去最多の732,568件でした。いじめ防止対策推進法では、いじめを「児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う**心理的又は物理的な影響を与える行為**（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が**心身の苦痛を感じているもの**」と定義しており、本校では、子供たちから「いやな思いをした」などの訴えがあれば、事実確認を行い、いじめとして認知しています。

いじめは、被害者も加害者もその人の一生を左右する重大な行為です。子供をいじめの被害者にも加害者にもさせないためには、いじめは絶対に許されない行為であることを認識させるとともに相手の立場や気持ちを深く想像し「自分も仲間も大切にする」ことができる心や行動を養うことが大切になります。学校では、子供たちが安心して生活することができるよう、引き続き子供たちに寄り添いながら組織的な取組を行っていきます。ご家庭におかれましても、「自分も仲間も大切にする」ことの意味についてお子様と考える機会にいただければと思います。

万一、お子様のことで気になることがございましたら、いつでも学校にご連絡ください。よろしくお願ひいたします。